

2007年1月19日

報道関係各位

株式会社オリエンタルランド

賞味期限切れチーズ使用に関するお知らせ

東京ディズニーランド内のレストラン『イーストサイド・カフェ』にて、2007年1月18日11:30～14:10の間に提供いたしました『カプレーゼ(モッツアレラチーズとトマトの前菜)』9食に、賞味期限を1日過ぎたモッツアレラチーズを使用していたことが判明いたしましたのでお知らせいたします。

1. 事実関係について

<対象商品>

メニュー名:『カプレーゼ』

パスタコース(1,680円、1,980円の2種)およびアントレコース(2,580円、2,880円の2種)の前菜として提供(5種類の前菜のなかからお選びいただくもの)

販売場所:東京ディズニーランド内レストラン『イーストサイド・カフェ』

販売数:9食

お客様よりオーダーを受けた時刻:

11:37 / 11:44 / 12:18 / 12:20 / 12:49 / 13:09 / 13:48 / 13:51 / 14:03

<賞味期限切れの材料>

材料:『モッツアレラチーズ』

賞味期限:2007年1月17日

使用量:18ピース(1食につき2ピース使用:1ピース約8グラム)

<経緯>

9:30 店舗の開店準備作業時に、自社食品倉庫より『モッツアレラチーズ』1ケースを緊急出庫。店舗に納品

10:00 仕込み作業開始

11:30 店舗オープン

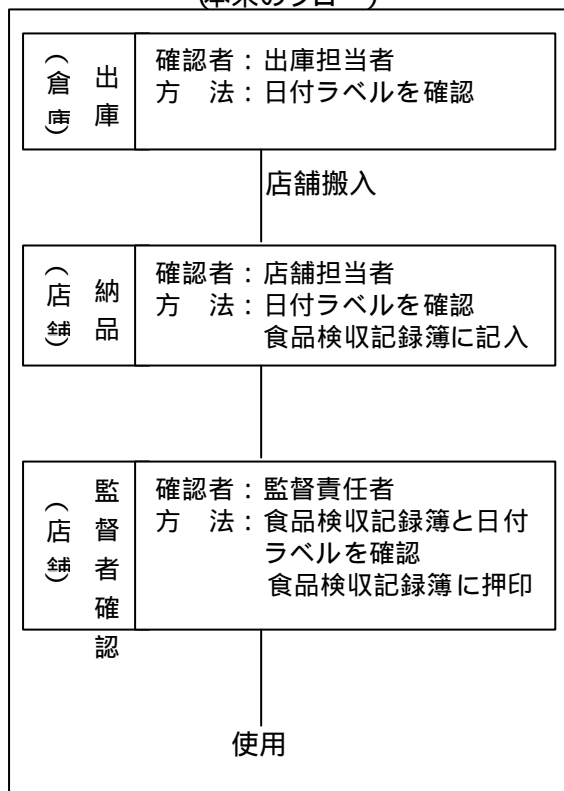
14:00 自社食品倉庫より『モッツアレラチーズ』3ケースが新たに同店舗に納品され、確認作業を行ったところ、賞味期限が前日の日付(1/17)であることが判明

14:10 直ちに9:30に納品された『モッツアレラチーズ』の確認作業を行い、賞味期限が切れていたことが判明したため販売を中止

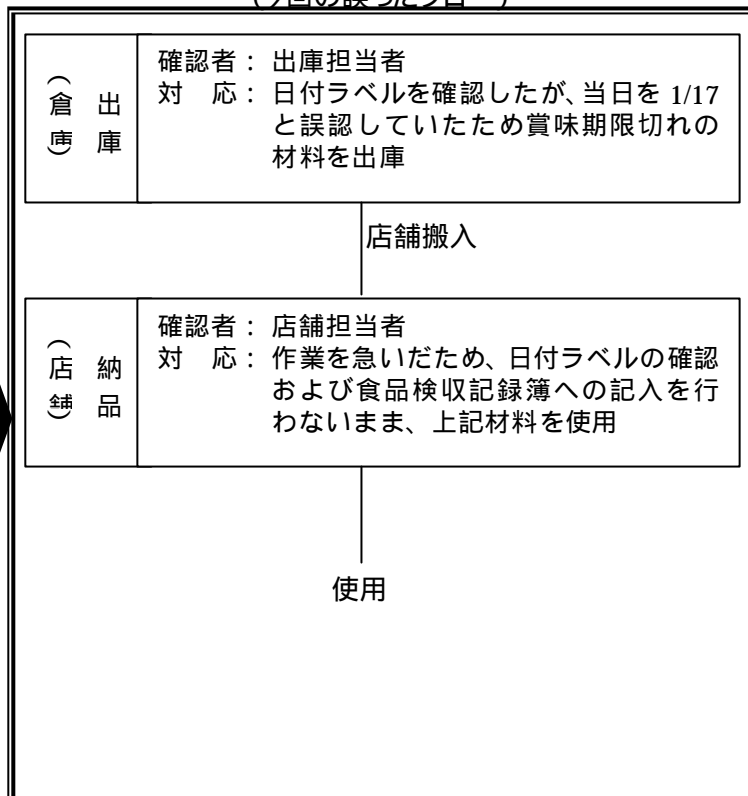
15:15 賞味期限が2007年2月までの『モッツアレラチーズ』を使用して、販売を再開

<原因>

(本来のフロー)



(今回の誤ったフロー)



2.再発防止策について

食品倉庫における賞味期限 / 消費期限の管理体制の強化

在庫品の新たな管理体制を構築すると共に出庫時における担当者 2 名によるダブルチェックを実施し、倉庫における賞味期限 / 消費期限のチェック体制の強化を図ります。

全店舗における賞味期限 / 消費期限の管理体制の強化

全てのチェック作業に店舗担当者と監督責任者の 2 名によるダブルチェックを行う体制、ならびに全てのチェック作業で記録を残す体制といたします。

緊急出庫時における賞味期限 / 消費期限の管理体制の強化

出庫担当者と店舗担当者との間で賞味期限 / 消費期限のダブルチェックを行う体制といたします。

弊社では賞味期限を過ぎたものはルールにしたがって廃棄いたしております。なお、『賞味期限』は『消費期限』より余裕をもった日程で設定されており、一般的に人体の健康への悪影響はないと言われておりますが、同メニューを提供いたしました9名のゲストの皆様には大変ご迷惑をおかけしたことを、ここに深くお詫び申し上げます。前述の時間帯にこの注文をされた覚えがおりになる方は、以下の窓口までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

東京ディズニーリゾート・ゲストご相談室（午前9時～午後6時）

047-310-0733

弊社は今回の件を深く反省し、今後このような事態が再び発生することのないよう手順の強化、ならびに作業遵守およびそのチェックに努めてまいります。

以 上



カプレーゼ（モッツァレラチーズとトマトの前菜）

チーズは中央の白い丸状のもの（2個）



東京ディズニーランド/東京ディズニーシーのオフィシャルスポンサーで、「イーストサイド・カフェ」をご提供いただいている山崎製パン株式会社は、本件には一切関係ありません。